　　　　　内田博文教授最終講義・記念講演

**「刑事人権と歴史的価値とその交錯**

**…研究をふり返りつつ」**

　法学部教授　内田博文先生

日時　２０１７年３月３日（金）午後３時～

場所 神戸学院大学ポートアイランドキャンパス

　　　　　 Ｂ２０４教室

**内田博文先生は、近著『刑法と戦争』2015、『治安維持法の教訓』2016（みすず書房）で現代社会の深層に歴史的、法的視座から切り込み新聞書評等で話題になり、また「ハンセン特別法廷」に関して、最高裁の謝罪を引き出す契機をつくった知恵どころでもありました。ハンセン病差別に関しては、厚生労働省の検証委員会の実質的責任者として報告書をとりまとめ、全国人権擁護委員会の会長としても種々の提案をされるなど精力的な活動をされています。刑法学会の理事として、学会への寄与も高く評価されています。**

**そのご研究をふり返りながら、現代社会に求められることをお話し頂きます。一般の方々にも是非お聞き頂ければと思います**。

**無料・申し込み不要**

神戸学院大学刑事法講座　主催

　　　　　　神戸学院大学法学会　後援